

39回生 学年通信

Thank You! No.15

4430(2018).9.3

当たい前!

「おれたちみたいに素質も才能もないものはこうやるしか方法はないんだ」

ちばあきお「キャプテン」主人公谷口タカオのことば

夏休みに甲子園球場は高校野球で大きく盛り上がっていました。大阪桐蔭高校の2回目の春夏連覇という偉業が達成されましたが、私は別の観点から甲子園を見ていました。

決勝まで進んだ秋田の県立高校の金足農業の活躍は記憶に新しいところです。三重県代表として出場した白山高校も県立高校でした。この高校は2007年から10年連続で県大会は初戦敗退、5年前は部員不足のため他校との合同チームで大会に出場したこともあったそうです。失礼な言い方ですが、そんな弱小チームが甲子園(=全国大会)に進んだという事実は私の好奇心をくすぐりました。

「進学校や部活動有名校の生徒と自分の学校の生徒は何が違うのか？」

これは常に自分の心の中にあるテーマです。「進学校」「有名校」の生徒は確かに能力が違います。確かに才能が違います。しかし、よく言われる「もとから違う」は違います。彼ら、彼女らには「努力をする才能」があるのです。練習や勉強に対しての「当たい前」のレベルが違うのです。考えてみてそのことに気づきました。では…

「どうすれば生徒たちの当たい前の努力のレベルを上げることができるのか？」

その答えはすぐに出ました。まずは自分の当たい前のレベルを上げることでした。まるで「無理かもしれないな」という自分の弱気な心をだますかのように大きな夢を公言し続けました。コンテストに参加すらしていなかった放送部員たちに「全国大会に行こう」と言い続けました。白山高校のように3年で全国に出ることを目指したのですが、伊丹西が実際に全国大会に出場できたのは7年目でした。時間はかかりましたが全国大会出場は現実になりました。発言が変わると行動が変わり、結果も変わったのです。

だから! 2学期からは勉強面でも当たい前のレベルを上げます。そんな無理やって…って思うみんなの心をだますかのようにでっかい目標を掲げます。

まだ高校生活は半分が過ぎたところです。卒業時には今の自分が想像もできないような地平に立つチャンスがみんなには平等にあるのです。(文責: 学年主任 尾崎照久)



進路選択の秋

夏の三者面談では担任の先生と高校卒業後の進路選択についての話ができたでしょうか。9月から11月にかけて3年生での選択科目の調査と決定を行います。

3年生の選択科目は3科目。週3時間(3単位)が1科目、週2時間(2単位)が2科目です。科目選択のポイントは? 消去法で考えちゃダメ!

①進学先の受験に必要な科目の得点力向上・弱点強化

…志望校の受験科目の得点配分や出題内容を調べ、その対策になる科目を選ぶ。

②進学・就学先で必要な内容

…幼児教育や福祉関係、看護・医療、体育など進学してから学ぶ内容につながる科目。

③必修科目も含めた科目の偏りと自身の意欲・学力とのバランス

…苦手な英語を克服するために英語ばかりを選択すると…。1週間の授業のほとんどが「英語」なんてことにもなってしまいます。本当に大丈夫?

2学期の予定

9月4日(火) 課題考査(国・数・英・理)

5日(水)~11日(火) 面談週間(45分授業)

25日(火) 体育大会合同予行(3~6限)

27日(木) 体育大会準備(5・6限)

28日(金) 体育大会 ※予備日…10/1(月)

10月1日(月)~5日(金) 公開授業週間

18日(木)~23(火) 中間考査

22日(月) 保護者会 ※修学旅行説明・進路講演(学費について)

27日(土) 第2回オープンハイスクール

11月1日(木) 創立記念日・進研模試

7日(水) 創立40周年記念講演(5・6限)

※9回生 都啓一さん(Rayflower、SOPHIA キーボード担当)の講演

10日(土) 大学入試共通テスト移行調査(プレテスト)

※関西学院大学にて。該当者のみ。

23日(金) 第3回オープンハイスクール

12月5日(火)~10日(月) 期末考査

21日(金) 終業式

※参考 修学旅行 1月19日(土)~22日(火)

